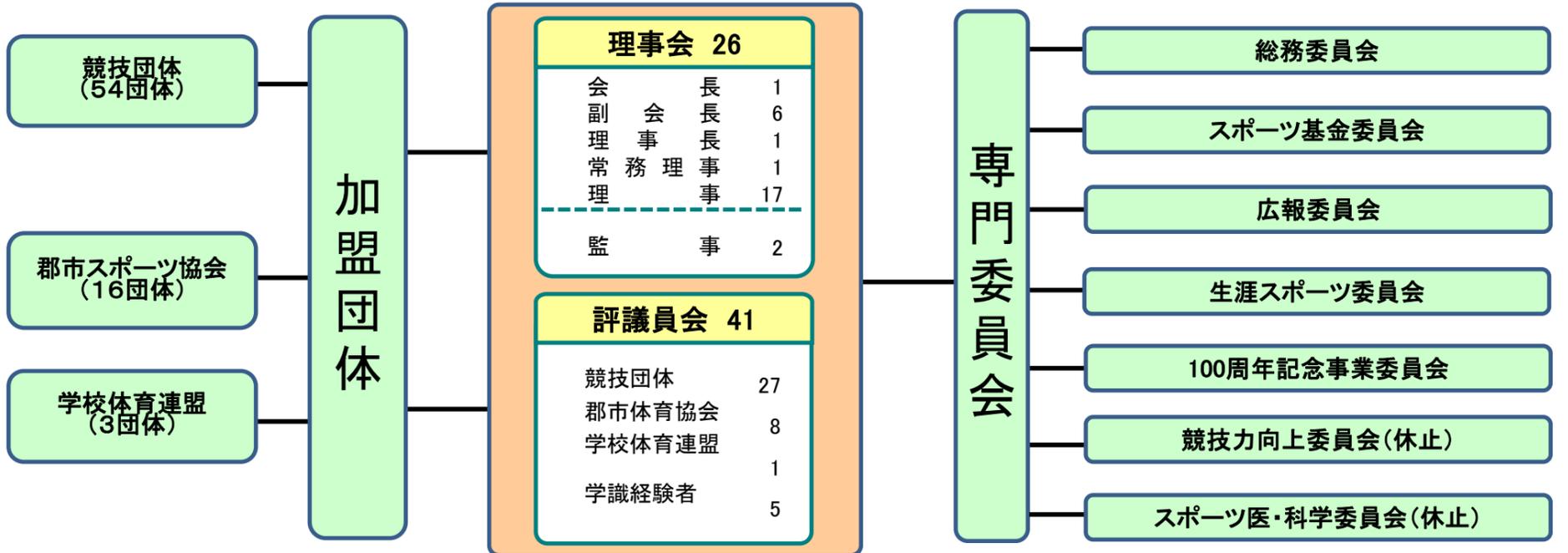


公益財団法人 滋賀県スポーツ協会組織図



事務局

事務局本部

事業所(県立指定管理施設)

総務・財務担当

法人運営
財務・経理・庶務

生涯スポーツ担当

地域スポーツ
大会・イベント

競技力向上担当

国体派遣
競技力の向上

- 理事会、評議員会、加盟団体理事長・事務局長会議の開催等
- 中期経営計画の進行管理
- スポーツ安全保険
- 大学連携事業
- 賛助会員の拡充
- 組織力の向上と人材育成
- 100周年に向けた取り組み

- 県民総スポーツの祭典(7部門で開催)
- 県民スポーツ大会
- スポーツ・レクリエーション大会
- レクリエーション大会
- 総合型地域スポーツクラブ交流大会
- びわ湖駅伝スポーツフェスティバル
- 滋賀県障害者スポーツ大会
- びわ湖マラソン
- 2025年滋賀国スポ記念講演
- 地域スポーツの促進支援
- スポーツ少年団
- 総合型地域スポーツクラブ
- スポーツ指導者の育成・活用促進

- 国体・近プロ選手派遣事業
- 国体総合順位 滋賀国スポ天皇杯獲得
- 県との連携による競技力向上対策事業
- 競技団体の育成・強化
- ジュニア世代の育成
- 優秀指導者の育成
- 滋賀県企業スポーツ振興協議会

施設名	開設年	利用人数(人) R5年度 実績
県立スポーツ会館	昭和59年	25,491
彦根総合スポーツ公園	令和5年 (昭和14年)	124,227
ウカルちゃんアリーナ (県立体育館)	昭和45年	89,060
県立武道館	平成5年	56,634
関西みらいローイングセンター (県立琵琶湖漕艇場)	昭和46年 (R2・3改築)	54,577
長浜バイオ大学ドーム (県立長浜ドーム)	平成4年	123,988
県立栗東体育館	平成6年	51,226
県立柳が崎ヨットハーバー	平成8年	18,439
木下カンセーアイスアリーナ (県立アイスアリーナ)	平成12年	89,955
合計		633,597

各施設の特性を活かし、ジュニア世代の育成や女性の参加に重点をおいた教室等、各種スポーツ振興事業を実施

(R5年度 9施設 99事業 42,376名)

加盟団体

54競技団体

陸上競技協会、水泳連盟、サッカー協会、スキー連盟、テニス協会、ボート協会、ホッケー協会、ボクシング連盟、バレーボール協会、体操協会、バスケットボール協会、スケート連盟、レスリング協会、セーリング連盟、ウェイトリフティング協会、バドミントン協会、自転車競技連盟、ソフトテニス連盟、卓球協会、軟式野球連盟、相撲連盟、乗馬連盟、柔道連盟、ソフトボール協会、フェンシング協会、バトミントン協会、弓道連盟、ライフル射撃協会、剣道連盟、山岳連盟、ラグビーフットボール協会、カヌー協会、アーチェリー協会、空手道連盟、銃剣道連盟、クレー射撃協会、なぎなた連盟、ボウリング連盟、アメリカンフットボール連盟、高等学校野球連盟、少林寺拳法連盟、ゲートボール連盟、アイスホッケー連盟、ゴルフ連盟、グランドゴルフ協会、武術太極拳連盟、トライアスロン協会、ダンススポーツ連盟、スポーツ拳法連盟、ビーチバレーボール協会、スポーツチャンバラ協会、ドラゴンボート協会、エアロビック連盟、バウンドテニス協会

3体育連盟

小学校体育連盟
中学校体育連盟
高等学校体育連盟

16郡市スポーツ協会

大津市スポーツ協会、彦根市スポーツ協会、長浜市スポーツ協会、近江八幡市スポーツ協会、草津市スポーツ協会、守山市スポーツ協会、栗東市スポーツ協会、甲賀市スポーツ協会、野洲市スポーツ協会、湖南市スポーツ協会、高島市スポーツ協会、東近江市スポーツ協会、米原市スポーツ協会、蒲生郡スポーツ協会、愛知郡スポーツ協会、犬上郡スポーツ協会